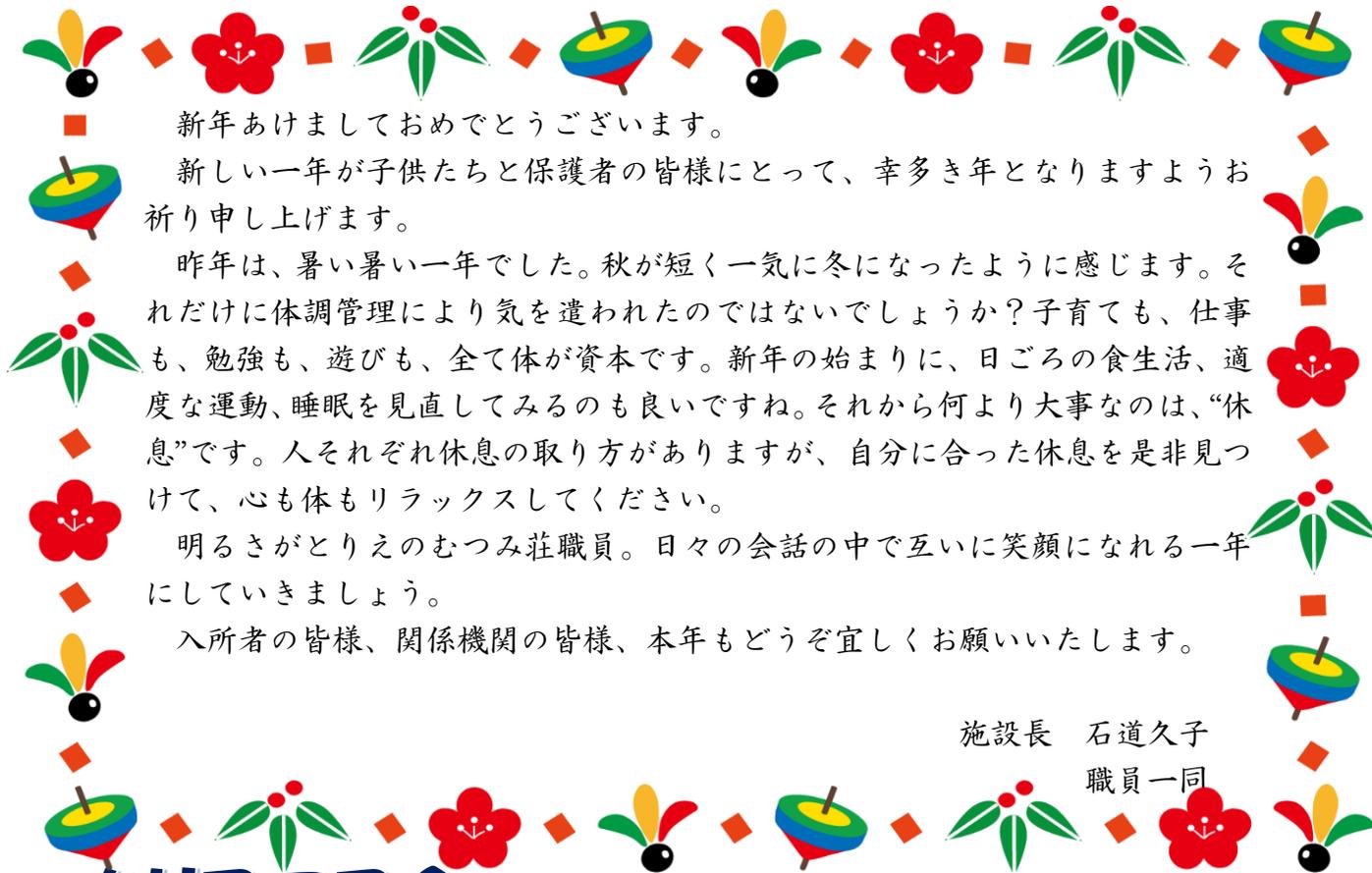


むつみだより

令和5年1月号 No.291
母子生活支援施設
仙台むつみ荘



新年あけましておめでとうございます。

新しい一年が子供たちと保護者の皆様にとって、幸多き年となりますようお祈り申し上げます。

去年は、暑い暑い一年でした。秋が短く一気に冬になったように感じます。それだけに体調管理により気を遣われたのではないのでしょうか？子育ても、仕事も、勉強も、遊びも、全て体が資本です。新年の始まりに、日ごろの食生活、適度な運動、睡眠を見直してみるのも良いですね。それから何より大事なものは、“休息”です。人それぞれ休息の取り方がありますが、自分に合った休息を是非見つけて、心も体もリラックスしてください。

明るさがとりえのむつみ荘職員。日々の会話の中で互いに笑顔になれる一年にしていきましょう。

入所者の皆様、関係機関の皆様、本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

施設長 石道久子
職員一同

クリスマス会

17日(日)にクリスマス会が開催されました。幼児さんのダンス、「タイムマシーンにのって」から始まったクリスマス会。衣装を着て、リズムにのっている姿はとてかわいらしく、見ている皆さんの顔がほころび「かわいい♡」という声があちこちから聞こえてきました。

小学生の出し物は、ダンスと合奏。子ども達に「クリスマス会で何がしたい？」と聞くと「YOASOBI のアイドルを踊りたい！」「Ado の唱がいい！」「僕は歌を歌いたい」など、たくさんの意見が出たので、「じゃあ、全部やっちゃおう！」ということで、3つのグループに分かれて出し物をする事に決定。学校から帰って来た後に自ら「練習をしたい！」と言って、楽器を準備したり、お姉さんが小さい子にダンスを教えたりと、積極的に練習に取り組みました。本番は合奏もダンスも堂々としていて、とてもカッコ良かったですよね。お母さん方の「赤鼻のトナカイ」の合唱は、参加者みんなの大合唱になり、とても盛り上がりました。サンタさんから貰ったプレゼントや昼食のお弁当、ケーキはいかがでしたか？早速貰った服を着て来てくれる子や、感謝の言葉を伝えに来てくれる子もいて大満足の日となりました。たくさんのご参加ありがとうございました。

1月の予定

○餅つき会
(小学生対象)

○冬季レクリエーション
(小学生対象)

○リフレッシュ企画
(お母さん対象)

知っておこう

おう吐物の処理

冬場に流行するウイルス性胃腸炎は、ノロウイルスやロタウイルスなどによって感染します。家庭でも二次感染予防のために、おう吐物の処理にご留意ください。

- 1 窓を開けて使い捨ての手袋とマスクを着け、使い捨ての布などでおう吐物を周辺からふき取る。
- 2 次亜塩素酸ナトリウム（塩素系漂白剤）を薄めた消毒液で、おう吐物のあった部分を再度ふく。汚れた物はすべてポリ袋に入れ、それらは、消毒液をかけてから密封して捨てる。
- 3 おう吐物の付いた服は、85℃以上の熱湯に1分間つけてから洗濯する。
- 4 さらに乾燥機にかけたり、アイロンをかけたりすると、熱に弱いノロウイルスは死滅しやすい。



わらべうた

21日(木)に、“宮城わらべうたの会”の小原先生に来ていただき、わらべうたで遊びました。「ちいちゃいまめころころ」では、お子さんの足の指を豆に見立て、軽く引っ張ったり揉んだり…「だいこんきってきりすぎて」では、先生と一緒に歌いながら親子でたくさんスキンシップを取りました。先生から「頭をなでて褒めてあげると、心が安定し、次への意欲にも繋がるんですよ。」と教えて頂き、さっそく子ども達の頭をたくさんなでるお母さんたち♪アットホームな雰囲気の中で、笑顔あふれる楽しい時間を過ごしました。